

世界各国の首脳の皆様

国連事務総長は、9月2日、北極訪問を終えて、次のように話しました。

「私は、世界のすべての市民の皆様、とりわけ世界のリーダーの皆様、私たちは気候変動問題に対して、緊急に行動を起こさなければならないということを、申し上げたいと思います。今行動を起こさなければ、私たちは、人類の将来、そして地球の将来について深く後悔することになるでしょう」

気候行動ネットワーク(CAN)インターナショナルは、気候変動問題に取り組む480のNGOによる国際的なネットワークです。私たちは、皆様、地球の未来に対する道徳的な責任を負っているということをお知らせしたいと思います。

人間社会の生存は危機に瀕しています。そして残された時間はとてもわずかです。12月の国連気候変動枠組条約第15回締約国会議前に残された交渉日程はたった15日しかありません。

今月開催される国連事務総長の呼びかけたハイレベル会議、及び利用しうるその他のあらゆる機会において、コペンハーゲンの合意を成功させるために、皆様から政治的な弾みをつけて下さいますよう、要請します。

また、コペンハーゲン合意に向け、まず、交渉担当者に対し“合意を成し遂げる”ということに向かってUNFCCCプロセスにおける障害を取り除くよう速やかに指示を与えること、そして、コペンハーゲン会議にご自身が参加し、会議の成功に取り組むことを宣誓することの二つの約束をしていただきたく要請申し上げます。

気候変動の脅威に打ち勝つための、新たな世界合意の基盤的要素となるべきものはすでに明らかになっており、次のようなものになります。

- ・ 先進国による大幅な法的拘束力のある排出削減
 - そのレベルは、2020年までに1990年比で少なくとも40%削減とし、ほとんどは国内排出削減を通じて達成されるべきです。
- ・ 途上国が低炭素型の成長の道筋をたどり、気候変動の影響へ対処するための、先進国による適切で予測可能な資金
 - 2009年の国連の世界経済社会調査によれば、毎年5000億ドルが必要になると試算されるころ、CANは、国際的な排出枠のオークションなどの、資金を創出しうるメカニズムが作られることを条件に、少なくとも年1500億ドルは公的資金を通じて拠出されるべきであると考えています。
- ・ 持続可能な開発を実現する包括的な技術協力の制度
 - それにより、貧困を撲滅し、すべての人々の持続可能なエネルギーサービスへのアクセスを確保できるようにします。
- ・ グローバル技術目標及び世界・国レベルの技術行動プログラムの設置及び実施に責任を持つ「技術協力メカニズム」をUNFCCCの下に設置すること
 - 持続可能な開発を実現するために不可欠です。
- ・ 脆弱な途上国への支援を大幅に拡大させる「グローバルな適応行動枠組み」
 - それにより、気候変動に適応し、脆弱性を減少させ、もはや避けがたい悪影響による、損失や損害へ対応することができるようにします。
- ・ 5年ごとの約束期間及び、拘束力ある科学的レビューを具体化した公式な約束
 - それにより、最新の科学的知見に沿って世界の気候変動対策を適合させる

現世代・次世代への皆様方の責任を果たすために、私たちは、国連事務総長の呼びかけるサミットにおいて、またその他、コペンハーゲンに向けたあらゆる機会において、皆様方の演説や議論の中で以上述べたこれらの重要な要素について明確な支持を表明していただくよう、要請いたします。